

ACサーボモータ「P」シリーズの開発における 生産技術

小山 正寛 ほか

Masahiro Koyama and others

1. まえがき

本稿では当社のACサーボモータ「P」シリーズの開発における生産技術について、次の三項目の技術を紹介する。

- (1) 要素技術活用による、生産性を考慮した製造工法の開発
- (2) 性能確認用サンプル品の短納期対応
- (3) 製造工程、工法に適合した製造設備の開発

* 以下に見出しのみを列挙します。

2. 要素技術活用による、生産性を考慮した

製造工法の開発

- 2.1 スタット工法によるモータ固定子の製造
- 2.2 熱硬化性樹脂による固定子の製造工法
- 2.3 結線駒工法の開発
- 2.4 分割式固定子製造工法の開発

3. 性能確認用サンプル品の短納期対応

- 3.1 要素技術開発スタッフの充実
- 3.2 試作品製作設備の充実

4. 製造工程、工法に適合した製造設備の開発

- 4.1 組立装置
- 4.2 サーボモータ「P6」・「P8」の巻線・組立ライ

ン

の構築

5. まとめ



熱硬化性樹脂によるインロー
(本文中 図4より)

SANYO DENKI

Technical Report No.2

Nov. 1996